

外部評価結果の公表シート

整理番号	事業名
補助金2	函館市交通安全推進委員会補助金

所管部局
市民部交通安全課

※()の数字は、委員数

所管部局の評価			外部評価		
評価項目		評価内容	評価内容の説明	評価の妥当性	「妥当でない」と評価した理由
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	市民の安全を確保することを目的とした公益性の高い活動であり、引き続き支援を行う必要がある。	Ⓐ ４ 妥当でない（１）	○安全はこれからも重要なことであるため、市民ニーズの変化をくみとる努力が必要である。
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		Ⓐ ４ 妥当でない（１）	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	交通事故が減少傾向にあることから一定の成果は達成されていると考えられる。支援の方法は、補助金交付の形が望ましい。	Ⓐ ３ 妥当でない（２）	○チェックがないため、ニーズから離れる可能性がある。アンケート等によるチェックが必要だと思う。 ○もう少し他団体の協力体制を構築していく必要がある。 ○事業とニーズのかい離がある。
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		Ⓐ ３ 妥当でない（２）	
	コストの節減度	節減できている		妥当（２） Ⓐ ３ 妥当でない（３）	
コスト・負担	将来コスト増減見込み	現在より低減する可能性がある	随時、補助対象事業内容の精査・見直しに努め、経費節減を図るよう促す。	Ⓐ ４ 妥当でない（１）	○もう少し自主財源の増加と支出の削減に努めるべき。 ○自主財源の確保するため協賛企業を増やすためのアプローチは必要だと思う。 ○自主財源増額を図らなければ補助割合が下がることはない。
	受益者負担の適正度	適正である		妥当（２） Ⓐ ３ 妥当でない（３）	
執行方法	外部委託の可能性	評価対象外	補助金交付事業のため評価対象外		
	実施方法の効率性	評価対象外			

所管部局による今後の改善策	
基本方針	現行どおり



今後の改善策について	意見・提言
現行どおり (2) 改善(2) 当面現状維持(1) 廃止(0)	○事業の支援継続は妥当であるが、賛助会員の大幅な増加を図り、同委員会の活動の活発化と自主財源の増加を目指す必要がある。 ○交通安全は大切なことである。従来の方法ばかりではなく、時代のニーズに合った啓発に取り組むべき。 ○補助を継続することに異論はないが、経費節減・補助金縮減の努力は継続しなければならない。 ○会の運営方法等の見直しが必要である。
外部評価委員会としての提言	
改善	